

# 取扱説明書

## デジタル・トルクアダプター 12.7mm<sup>□</sup>

品番：#3920004000 型式：J7522A

### 1, 各部名称、機能説明

- ① ディスプレー : 測定(設定)トルク値が表示されます。
- ② P/Tボタン : P to P / t r A C Eモードの切り替えが出来ます。
- ③ +ボタン : 設定トルク値を上げるのに使用します。
- ④ -ボタン : 設定トルク値を下げるのに使用します。
- ⑤ Mボタン : 保存された数値を表示するのに使用します。
- ⑥ 電源ボタン : 電源のON/OFFに使用します。
- ⑦ LEDライト : 設定トルク値の80%、100%、125%に達した時にLEDライトが点滅(点灯)します。

### 2, 使用方法

#### ●電源のON/OFF方法

電源ON : ⑥電源ボタンを押すと電源が入ります。①ディスプレイに現在の測定モード(『t r A C E』、又は『P t o P』)が表示され、2秒後に『0』が表示されます。

電源OFF : ⑥電源ボタンをもう一度押してください。又は、無作動状態が約70秒続くと自動的に電源が切れます。

#### ●設定トルク値の入力方法

- (1) ③+ボタンを押すと設定トルク値が上がり、④-ボタンを押すと設定トルク値が下がります。ボタンを長押しすると素早く設定トルク値を変更する事が出来ます。トルク設定中は、表示数値が点滅します。設定トルク値は10秒間点滅後、「0」表示に切り替わります。これで設定トルク値の入力が完了です。

#### ●測定モード(『t r A C E』、『P t o P』)の切り替え、及び測定方法

- (1) 本機にトルク測定をしたいボルト、ナットに合ったサイズのソケットをアンビルに装着してください。
- (2) 本機の差込角にハンドルを取り付けてください。
- (3) ②P/Tボタンを押すと測定モードの切り替えが出来ます。
- (4) 『t r A C E』モードで測定する場合は、リアルタイムに測定トルク値をディスプレイに表示します。
- (5) 『P t o P』モードで測定する場合は、最大トルク値をディスプレイに表示します。『P t o P』モードのみ測定(最大)トルク値が本機に保存されます。保存された測定(最大)トルク値を確認する場合は、Mボタンを押してください。測定(最大)トルク値は、50回分を保存する事が出来、それを超えると古いデータから上書きをします。Mボタンを押す毎に「P01」「P02」と表示され、保存された測定(最大)トルク値を確認する事が出来ます。
- (6) ボルト、ナットに本機を取り付け、トルクを測定してください。トルクを掛けるとLEDランプが緑色に点灯し、上記で設定したトルク値の80%で「ピッピッピッ」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点滅します。設定トルクに近づくと音とLEDランプの点滅が早くなります。100%になると「ピー」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点灯します。
- (7) LEDランプが赤色に点灯し、設定トルクに達した時点で締め付けを止めてください。

### 3, 電池交換方法

- (1) ディスプレーに電池マークが表示されれば、電池が消耗しています。本体裏側のカバーを止めているプラスネジ2ヶを反時計回転方向に回して取り外し、単4型乾電池×2本の極性を間違えないように交換してください。

### 4, 注意事項

**△注意** (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- (1) **本機はトルクを測定する機器です。それ以外の用途には使用しないでください。**
- (2) 本機の**測定範囲は40~200N・m**です。最大測定範囲の125%(250N・m)を越えた時点で、①ディスプレイに『O-Ld』と表示され、「ピッピッ、ピッピッ」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点滅します。それ以上のトルクを掛けると故障します。
- (3) 高温多湿の場所、直射日光の当たる場所、雨や磁気等の影響を受ける場所では使用、及び保管をしないでください。
- (4) 本機は精密機器です。ハンマーで叩く、落とす等の衝撃を与えないでください。又、使用しない時は付属のブローケースに収納して保管してください。
- (5) オーバートルクで使用しないでください。トルク値の誤差が発生する原因になります。
- (6) **本機は防水仕様ではありません。**
- (7) **緩める作業には使用しないでください。**
- (8) 本機の使用温度範囲は-10~60℃です。それ以外の温度では使用しないでください。
- (9) 本機の改造、分解等をしないでください。
- (10) 本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- (11) 本機ではハンドツール以外を使用しないでください。

